

第4号議案 事業計画書

平成21年度事業計画書

平成21年11月1日から平成22年10月31日まで

特定非営利活動法人

トラ・ゾウ保護基金

1 事業実施の方針

以下の活動を行ないます。

健全な野生の世界の象徴であるトラ、ゾウなどの野生生物の生息地において、実効的な保全対策を立案・実行する能力がある現地NGO等に対する支援を行ないます。

また、これを補完する事業として、野生生物製品の需要を減少させるための法規制強化の提言、需要減少のための普及啓発を行ないます。

チャリティー・イベントを実施し、活動への賛同者から寄付を集め、保全対策実施等の資金とし、同時に、野生生物保全について普及します。

保全対策の計画、実施状況および成果について、生物学、法律などの専門家を交えて評価検討し、詳細を報告書にまとめて公表します。

活動成果は、会報、ホームページを通じて、会員寄付者に報告、一般に普及します。

2 事業の実施に関する事項

特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実 施 予 定 場 所	従 事 者 の 予 定 人 数	受 益 対 象 者 の 範 圍 及 び 予 定 人 数	支 出 見 込 み 額 (千円)
生息地における野生生物保全活動に対する支援事業	保護地域の指定・管理に必要な調査、保護地域管理としてのパトロール等の支援、地域住民の普及啓発等	通年	インド (マハラシュトラ州、アソム州) 日本 (西表島)	5人	生息地で活動する森林局レンジャー等300人 西表島在住の市民100人	6,600
野生生物に対する脅威の生息地外における除去事業	野生生物製品に対する需要を減少させるための普及啓発、政策提言	通年	ホームぺージ掲載	5人	ホームページ閲覧 不特定多数	180
チャリティー・イベントの実施事業	生息地における保全活動等に対する寄付を確保・維持するためのコンサート、展覧会、講演会等の会場イベント、記念品の作成、配布等の実施	年5回 (会場イベント)	首都圏4回 京阪神2回 (会場イベント)	25人	生息地で活動する森林局レンジャー等300人 西表島在住の市民100人	1,850
野生生物保全に関する調査研究事業	プロジェクト検討会の開催、報告書の作成	年3回 (検討会) 年3回 (報告書)	事務局	10人×3回 (検討会) 10人 (報告書)	ホームページ閲覧 不特定多数	20
会報発行事業	年次報告書・通信の発行、ホームページの運営	年7回 (通信等) 通年 (ホームページ)	事務局	10人×7回 (通信等) 3人 (ホームページ)	発行4,900部 (通信等7回) 不特定多数 (ホームページ)	110